

平成23年1月19日

各関係機関長 殿

名古屋大学大学院国際言語文化研究科長  
前野みち子（公印省略）

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本研究科では、下記の要領により教員の公募を行うこととなりました。

つきましては、ご多用中まことに恐縮ですが、関係各位にご周知いただくとともに、適任者がございましたら、ご推薦くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 職 名 准教授
2. 採用人員 1名
3. 担当科目 本研究科国際多元文化専攻メディアプロフェッショナル論講座の授業科目及び全学教育科目（英語）
4. 研究分野 メディア研究
5. 所 属 名古屋大学大学院国際言語文化研究科国際多元文化専攻
6. 採用時期 平成23年10月1日
7. 応募資格 (1) 博士（PhD）の学位を有する方  
(2) 「メディア研究概論」及び「メディア研究方法論」を担当できる方  
(3) 広報に関する学識を有し、企業の広報担当者による授業をオーガナイズできる方  
(4) 教育、研究および学生指導に情熱を持って当たれる方  
(5) 講座運営や研究科内業務に積極的に関わり、率先してアイデアを提供できる方
8. 提出書類 (1) 履歴書1通（様式自由、写真貼付、メールアドレス記載）  
(2) 研究業績一覧表1通（A4判で、公刊された著書又は論文など、全業績について題目・発表年月・掲載誌名・巻号数・ページ数を記載のこと）  
(3) 教育業績一覧表1通（専門教育、語学教育のそれぞれについて、授業担当等に関して詳細に記載すること）  
(4) 主要研究業績3点（抜刷り、コピー可。3点のうち1点は英語による論文を提出。またA4判で800字程度の日本語の要旨をそれぞれに添えること）  
(5) 大学院教育（メディアプロフェッショナル論講座）への抱負（日本語で2,000字程度）  
(6) 自分の英語教育（学部生向け）の理念と実践例（教材・指導方法など）及び英語能力についてまとめたもの（日本語で1,000字程度）

応募書類によって取得した個人情報、本教育選考の目的以外で利用したり、外部に提供したりすることはありません。

9. 応募締切 平成23年3月31日（木）（必着）
10. 選考方法 第1次選考 書類・業績審査  
第2次選考 面接（交通費は自己負担）
11. 提出先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町B4-5(700)  
名古屋大学文系総務課国際言語文化研究科担当（電話 052-789-5312）  
<http://www.lang.nagoya-u.ac.jp/>

応募書類は必ず書留郵便とし、「メディアプロフェッショナル論講座教員募集書類在中」と朱書きすること。

12. 照会先 メディアプロフェッショナル論講座 池側隆之  
Tel: 052-789-4348  
E-Mail: [ikegawa@lang.nagoya-u.ac.jp](mailto:ikegawa@lang.nagoya-u.ac.jp)

\* 名古屋大学大学院国際言語文化研究科では、男女共同参画を推進しています。